
ADVANTEST[®]

株式会社 アドバンテスト

取扱説明書

D5612

ISDN バス配線チェッカー

MANUAL NUMBER FOJ-8324244B01

概要

本器は、ISDN回線の宅内バス配線を試験するチェッカーです。
バス配線の配線確認/外来ノイズの有無、DSUの給電機能確認を行います。

構成

本体(ISDNバス配線チェッカー)	: D 5 6 1 2
Ni-Cd電池パック(本体に内蔵)	: A 0 8 1 6 9
モジュラー/ワニグチケーブル	: A 0 1 2 6 4
ショートプラグ	: A 0 5 5 0 5
ACアダプタ	: A 0 8 0 1 7
ケース	: A 0 5 5 0 4
取扱説明書	: J D 5 6 1 2

使用方法(DSUおよび、ターミナルが付いていない状態で試験をします。)

1 配線の確認

手順

バス配線のDSU接続点とショートプラグをモジュラー/ワニグチケーブルで接続して下さい。

試験を行うTE接続用モジュラーと本器をモジュラー/モジュラーケーブルで接続して下さい。

本器の電源をONにし配線確認機能を選択して下さい。

試験開始スイッチを押すと配線確認試験を実行し約1秒後に試験結果を表示します。

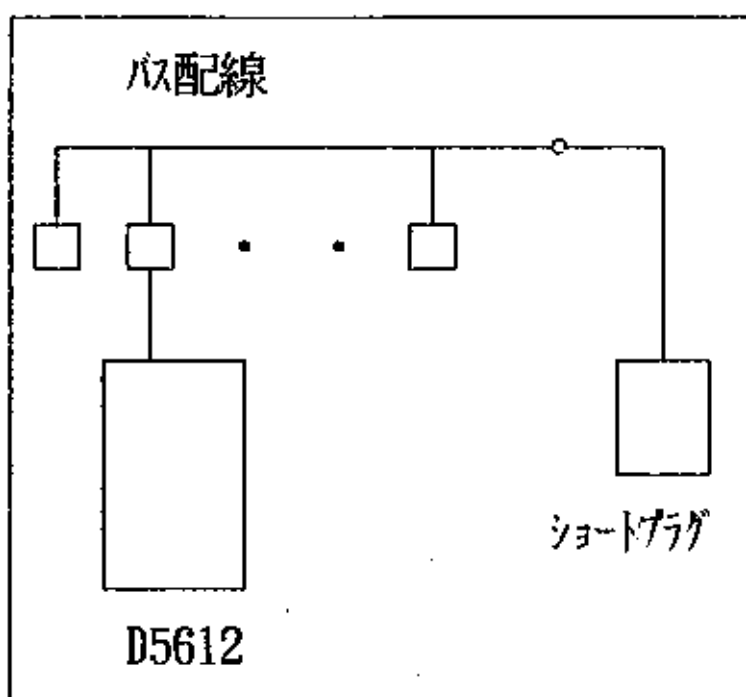


図-1

バス配線の終端抵抗は、付いていても付いていなくても試験可能です。
D5612とショートプラグの接続位置を逆にしても試験可能です。

3.2 ノイズ確認 (DSUおよび、ターミナルが付いていない状態で試験をします。)

手順

- ① バス配線のDSU 接続点と本器をモジュラー/ワニグチケーブルで接続して下さい。
- ② 本器の電源をONにし、ノイズ確認機能を選択して下さい。
- ③ 試験開始スイッチを押して下さい。ノイズ確認試験を実行し、約13秒後に試験結果を表示します。

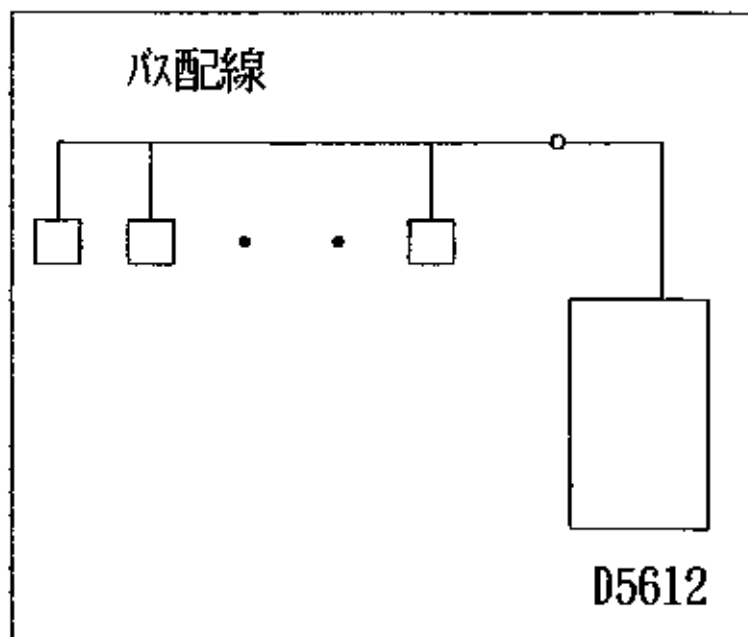


図-2

- ノイズ検出用LED は、試験中にノイズを検出すると1 個のノイズで100ms 点灯します。

3.3 給電の確認 (ターミナルが付いていない状態で試験をします。)

手順

- ① バス配線のTE接続点と本器をモジュラー/モジュラーケーブルで接続して下さい。
- ② 本器の電源をONにし、給電確認機能を選択して下さい。LED 表示はTA-RA 間の試験結果を表示します。
- ③ 試験線切り換えスイッチを押すと(押し続ける)約200msLEDが消灯後にTB-RB間の試験結果を表示します。

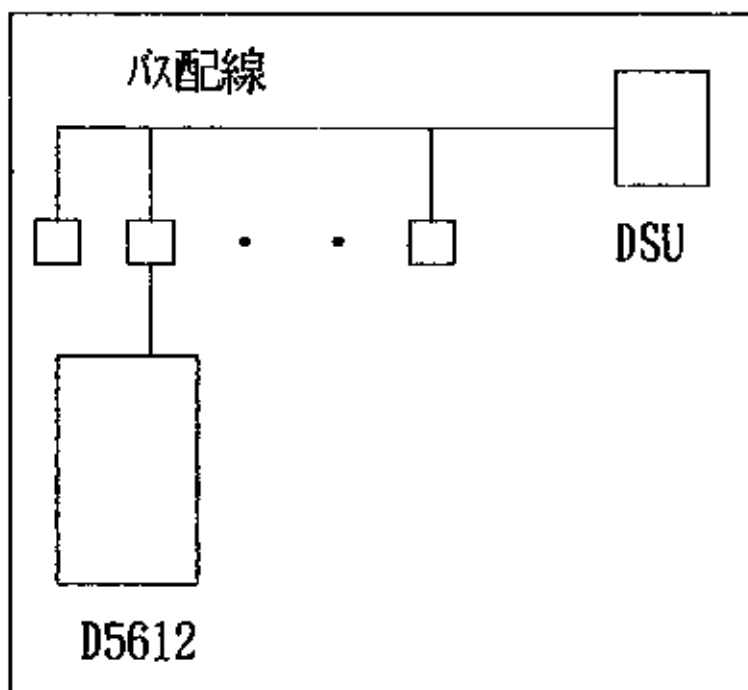
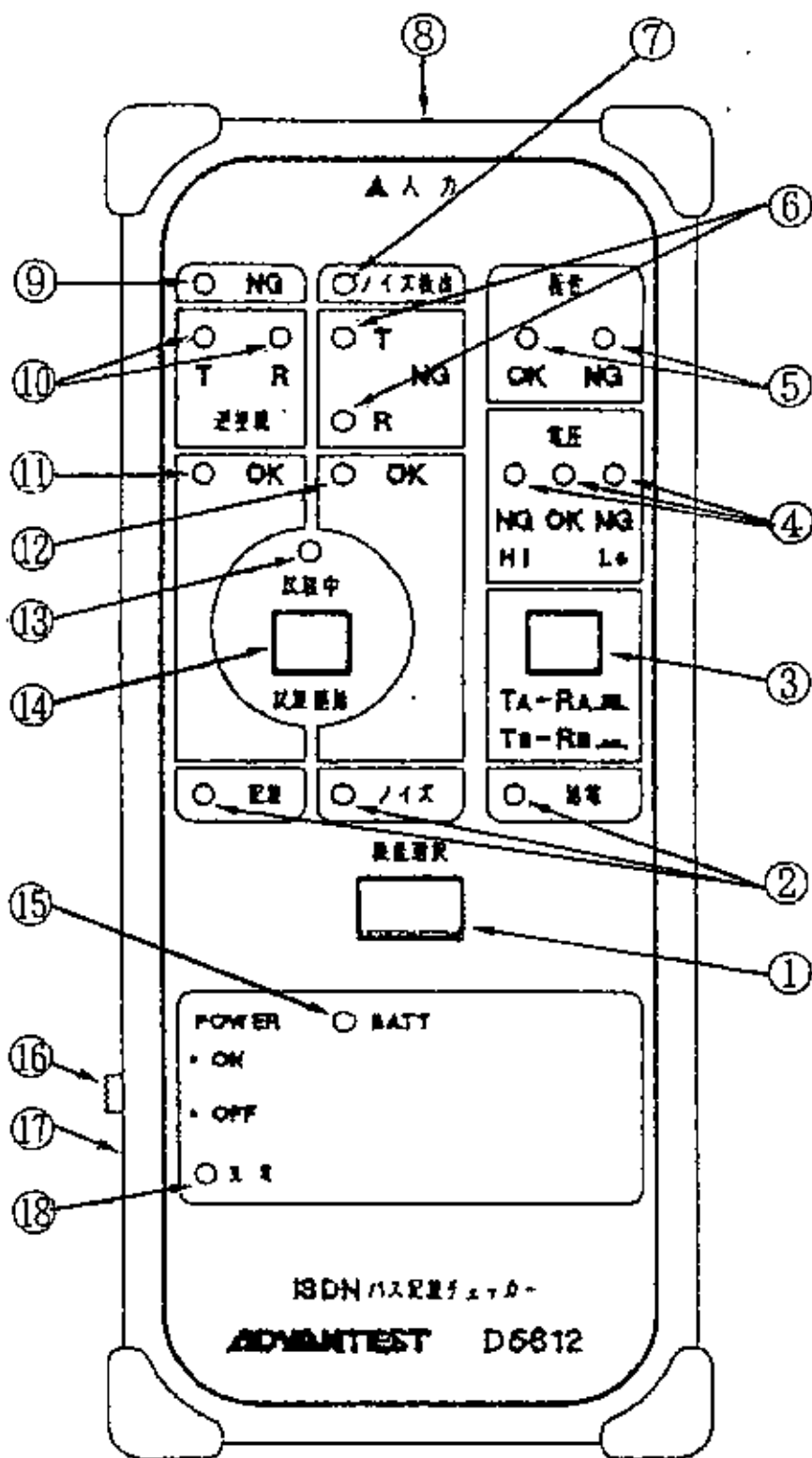


図-3

- T 線が-、R 線が+のときに極性OKが点灯します。

4. パネル面の説明

- ①機能切り換えスイッチ
- ②機能表示
- ③試験線切り換えスイッチ
- ④給電電圧試験結果表示
- ⑤極性試験結果表示
- ⑥ノイズ試験結果表示
- ⑦ノイズ検出表示
- ⑧入力コネクタ
- ⑨配線試験結果NG表示
- ⑩配線試験結果NG(逆接続)表示
- ⑪配線試験結果OK表示
- ⑫ノイズ試験結果OK表示
- ⑬試験中表示
- ⑭試験開始スイッチ
- ⑮電池電圧低下表示
- ⑯電源スイッチ
- ⑰充電コネクタ



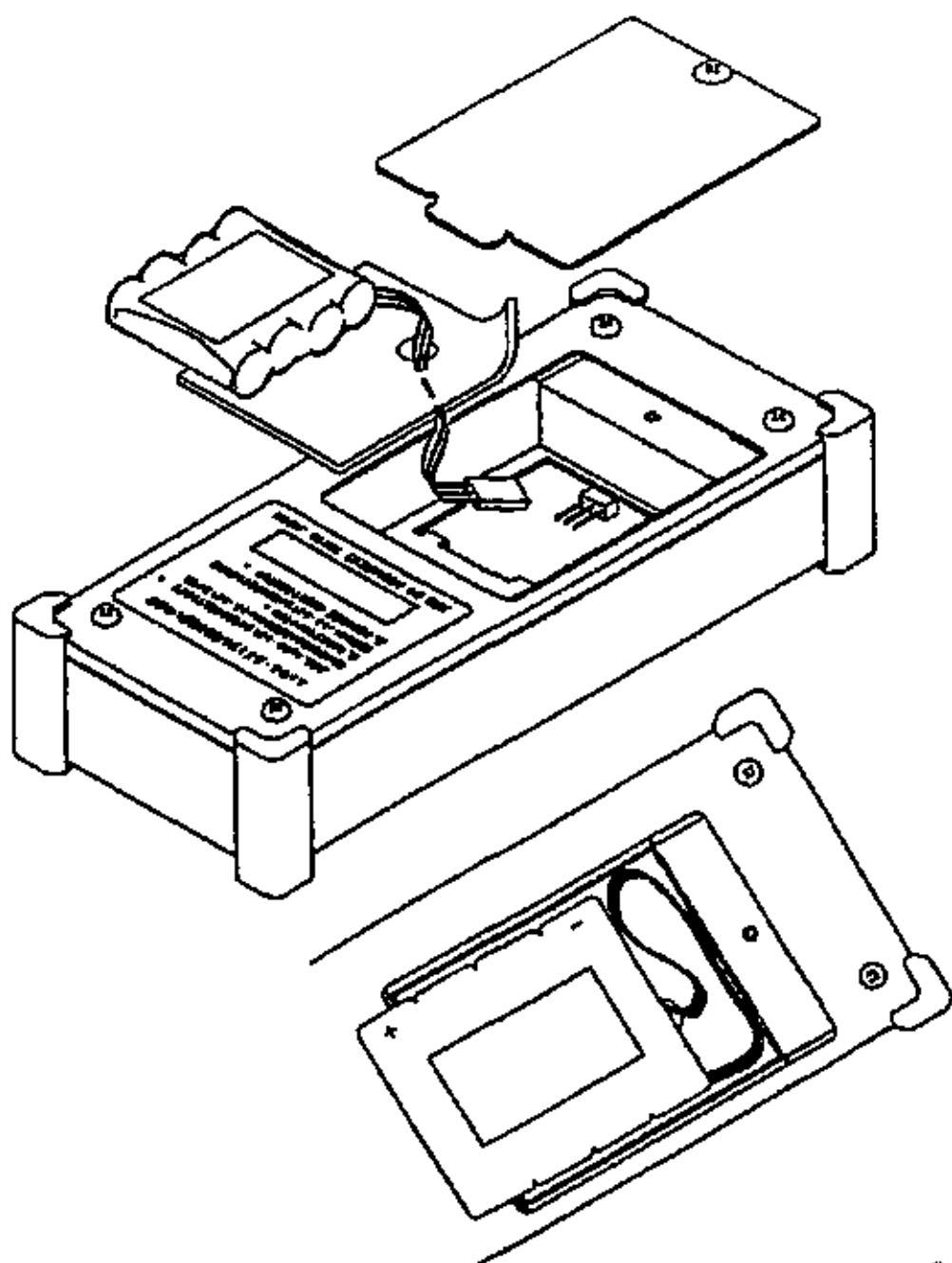
- ⑱充電中表示

付属のACアダプタのコネクタを本器の充電コネクタに挿入し、AC100Vから充電して下さい。充電中は充電中表示のLED が点灯します。

5. Ni-Cd電池の交換方法

- ①本体の裏面の電池カバーのビスを緩め、カバーを外して下さい。
- ②電池、スポンジ・シートを取り出し、電池コネクタを抜いて下さい。
- ③新たに入れる電池のコネクタをスポンジシートの穴を通してコネクタを接続して下さい（コネクタに左右の方向性はありません）。
- ④電池からのケーブルを下図の位置に納め、電池を入れて下さい。
- ⑤電池カバーを付け、ビスを締めて下さい。

<電池交換>



性能諸元

配線確認

判定可能線路抵抗値：130Ω以下

ノイズ確認

検出スレッシュホールド値：100mV±30mV（ピーク）

周波数範囲：100kHz～2MHz

終端抵抗値：100Ω

試験時間：T線間、R線間を各々約5秒間

給電電圧判断レベル：

約10mAの電流を流した状態で

4.2V±2V以上：NG Hi

3.2V±2V～4.2V±2V：OK

3.2V±2V以下：NG Lo

電源

内蔵のNi-Cd電池で動作（充電中も動作可能）

動作時間：満充電で6時間以上

充電時間：付属のACアダプタを用いて完全放電状態から満充電まで約1.5時間

動作温度範囲：0～+45℃

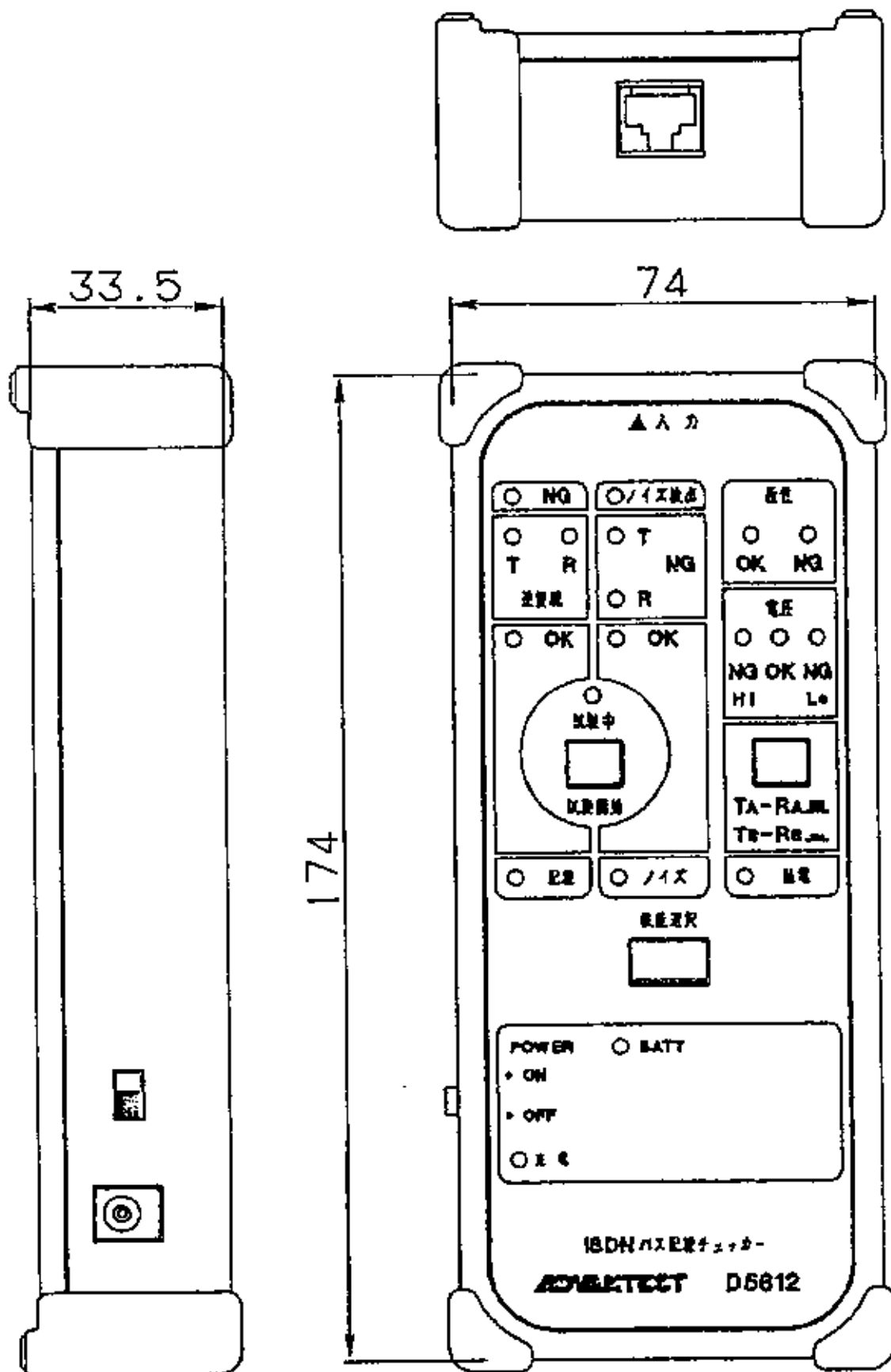
動作湿度範囲：85%以下

寸法：174(H)×74(W)×33.5(D)mm（突起部を含まず）

重量：380g以下（電池含む、本体のみ）

ショートプラグ：配線確認試験時に本体と対で使用します。
モジュラーコネクタのプラグとジャックは、内部で並列に接続されています。

7. 外形図



本製品に含まれるソフトウェアのご使用について

本製品に含まれるソフトウェア（以下本ソフトウェア）のご使用について以下のことにご注意下さい。

ここでいうソフトウェアには、本製品に含まれる又は共に使用されるコンピュータ・プログラム、将来弊社よりお客様に提供されることのある追加、変更、修正プログラムおよびアップデート版のコンピュータ・プログラム、ならびに本製品に関する取扱説明書等の付随資料を含みます。

使用許諾

本ソフトウェアの著作権を含む一切の権利は弊社に帰属いたします。

弊社は、本ソフトウェアを本製品上または本製品とともに使用する限りにおいて、お客様に使用を許諾するものといたします。

禁止事項

お客様は、本ソフトウェアのご使用に際し以下の事項は行わないで下さい。

- 本製品使用目的以外で使用する事
- 許可なく複製、修正、改変を行う事
- リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルなどを行う事

免責

お客様が、本製品を通常の用法以外の用法で使用したことにより本製品に不具合が発生した場合、およびお客様と第三者との間で著作権等に関する紛争が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

保証について

製品の保証期間は、お客様と別段の取り決めがある場合または当社が特に指定した場合を除き、製品の納入日(システム機器については検取日)から1年間といたします。保証期間中に、当社の責めに帰する製造上の欠陥により製品が故障した場合、無償で修理いたします。ただし、下記に該当する場合は、保証期間中であっても保証の対象から除外させていただきます。

- 当社が認めていない改造または修理を行った場合
- 支給品等当社指定品以外の部品を使用した場合
- 取扱説明書に記載する使用条件を超えて製品を使用した場合(定められた許容範囲を超える物理的ストレスまたは電流電圧がかかった場合など)
- 通常想定される使用環境以外で製品を使用した場合(腐食性の強いガス、塵埃の多い環境等による電気回路の腐食、部品の劣化が早められた場合など)
- 取扱説明書または各種製品マニュアルの指示事項に従わずに使用された場合
- 不注意または不当な取扱により不具合が生じた場合
- お客様のご指示に起因する場合
- 消耗品や消耗材料に基づく場合
- 火災、天変地異等の不可抗力による場合
- 日本国外に持出された場合
- 製品を使用できなかったことによる損失および逸失利益

当社の製品の保証は、本取扱説明書に記載する内容に限られるものとします。

保守に関するお問い合わせについて

長期間にわたる信頼性の保証、国家標準とのトレーサビリティを実現するためにアドバンテストでは、工場から出荷された製品の保守に対し、カスタム・エンジニアを配置しています。

カスタム・エンジニアは、故障などの不慮の事故は元より、製品の長期間にわたる性能の保証活動にフィールド・エンジニアとしても活動しています。

万一、動作不良などの故障が発生した場合には、当社のMS(計測器)コールセンターにご連絡下さい。

製品修理サービス

- **製品修理期間**
製品の修理サービス期間は、製品の納入後10年間とさせていただきます。
- **製品修理活動**
当社の製品に故障が発生した場合、当社に送っていただく引取り修理、または当社技術員が現地に出張しての出張修理にて対応いたします。

製品校正サービス

- **校正サービス**
ご使用中の製品に対し、品質および信頼性の維持を図ることを目的に行うもので、校正後の製品には校正ラベルを貼付けし、品質を保証いたします。
- **校正サービス活動**
校正サービス活動は、株式会社アドバンテスト カスタマサポートに送っていただく引取り校正、または当社技術員が現地に出張しての出張校正にて対応いたします。

予防保守のおすすめ

製品にはエレクトロニクス部品およびメカニカル部品の一部に寿命を考慮すべき部品を使用しているため、定期的な交換を必要とします。適正な交換期間を過ぎて使用し発生した障害に対しては、修理および性能の保証ができません場合があります。

アドバンテストでは、このようなトラブルを未然に防ぐため、予防保守が有効な手段と考え、予防保守作業を実施する体制を整えています。

各種の予防保守を定期的実施することで、製品の安定稼働を図り、不意の費用発生を防ぐため、年間保守契約による予防保守の実施をお勧めいたします。

なお、年間保守契約は、製品、使用状況および使用環境により内容が変わりますので、最寄りの弊社営業支店にお問い合わせ下さい。

ADVANTEST

<http://www.advantest.co.jp>

株式会社アドバンテスト

本社事務所
〒100-0005 千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービルディング
TEL: 03-3214-7500 (代)

第4アカウント販売部(東日本)
〒100-0005 千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービルディング
TEL: 0120-988-971
FAX: 0120-988-973

第4アカウント販売部(西日本)
〒564-0062 吹田市垂水町3-34-1
TEL: 0120-638-557
FAX: 0120-638-568

★計測器に関するお問い合わせ先

(製品の仕様、取扱い、修理・校正等計測器関連全般)

MS(計測器)コールセンタ ☎ TEL 0120-919-570
FAX 0120-057-508

E-mail: icc@acs.advantest.co.jp